



まちを魅了した「ひたち国際大道芸」



写真撮影 謙訪町 猪叉輝昭さん



日立市の大きなイベントの一つ「ひたち国際大道芸」が5月13, 14日に開催されました。多賀会場では「よかつ通り」が大勢の人でにぎわい、大道芸アーティストのパフォーマンスや地元のお店が提供する特選グルメを楽しんでいました。多くのボランティアの支えもあった一大イベントはこの日まちを元気にしてくれました。

【129号の内容】

- | | |
|--------------------------|--------------------------|
| ■羽ばたけ中学生ヴァイオリニスト ····· 2 | ■外からみた日立 ········ 3 |
| ■「こども食堂」を地域交流の場に ····· 2 | ■平成29年度の百年塾がスタート ····· 4 |
| ■FMひたちのディレクター ······· 2 | ■新市民教授登録 ········ 4 |
| ■百年塾フェスタ2017 ······· 3 | ■よろしく！H29年度の推進委員です ··· 4 |

「ひたち生き生き百年塾」はこんなところです

「ひたち生き生き百年塾」は、市民の皆さんのがより住みよい日立市を実現するために、さまざまなテーマで日常的に生涯学習をすすめ、実践する活動です。

その活動を応援しているのが「ひたち生き生き百年塾推進本部」です。
「ひたち生き生き百年塾推進本部」は1988年に発足しました。

ボランティアの推進委員が意見や知恵を出し合い、行政とともにによりよい生涯学習の環境づくりと運動を進めています。

百年塾推進委員募集

推進委員は現在約130名います。誰でも、いつでも推進委員として活動できます。

あなたも推進委員になって一緒に活動しませんか。百年塾サロンへお電話ください。

夢をはぐくむ 明日を築く

演奏家としての大きな夢に向かっている中学生と、食事の場を通した交流で健やかな明日の世代づくりをめざす地域の人々を取材しました。

羽ばたけ中学生ヴァイオリニスト

豊浦中学校3年の市村玲央奈さんは、2016年第9回国際ジュニアコンクール優勝、第31回全日本ジュニアクラシック音楽コンクール入賞の全国でも注目されるヴァイオリニストです。

第26回日本クラシック音楽コン



市村さん

クールでは、直前に弓を持つ大切な指を骨折しながらも、全国大会出場を果たしました。

市村さ

んは、ソロでさまざまなコンクールにチャレンジするかたわら、中学生デュオ「レオリー」を結成し、シビックセンターのアトリウムコンサートや市内のクリニックでの定期コンサートなどに出演。さらに、水戸ジュニアオーケストラにも参加するなど、幅広く活躍しています。

ステージでは、重厚な音色で堂々とした演奏を披露する市村さ

んですが、素顔はまだまだどけない中学生です。

毎日の積み重ねが大事と、登校前1時間と帰宅後2時間半程度の練習を欠かさないとことで、学業との両立が大変ですが、生活の中心となっている音楽を心のささえに頑張っているようです。

今後の進路は地元の普通高校に進み、その後は、自分の可能性をより発揮できることを目指して芸大に進学したいとのことです。

目標を定め、夢に向かって、日々たゆまぬ努力を続けていることをあたりまえのように話す市村さんの、気負いのない姿が心に残りました。

「こども食堂」を地域交流の場に

日立市初の「100こども食堂」が昨年11月、十王交流センターにオープンしました。

保護者の仕事の関係などで子どもが一人で食事をとる「孤食」への対応として、安心して食事をしたり地域の人たちとふれ合える居場所づくりを目指し、毎月第4金曜日の午後5時から7時まで開いています。

食堂の運営は十王学区コミュニティ推進会、日立市社会福祉協議

会、いばらきコープ生活協同組合で、地元の農家や十王物産センターが食材を提供。調理担当は同推進会福祉事業委員会メンバーなど26名が担当しています。食事ができるまでの間は、日立北高校JRCの生徒たちが子どもたちの勉強をみたり遊び相手をしてくれます。

食堂は高校生までの子どものみならず、大人料金で保護者や地域の人も一緒に楽しむことができるところから、「わくわく十王クラブ」として交流の場を広げています。

子ども食堂の立ち上げから奔走している同クラブ代表の福地伸さんは「子どもたちと交流したり手を貸してくれる元気なシニアが増えほしい」と話します。近隣の農家からお米や野菜の提供など



勉強の後の楽しい食事

嬉しい支援もあるそうです。

国民宿舎「鵜の岬」や山と海の豊かな自然、県北生涯学習センター、図書館などの文教施設にも恵まれた環境の中で、こころ豊かな明日の世代を育てる地域ぐるみの取り組みが始まっています。

“私の仕事”紹介 FMひたちのディレクター

ラジオ放送の仕事には全体を計画するプロデューサー、番組を仕切るディレクター、声を届けるパーソナリティと放送機器の操作をするミキサーなどがあります。

入社5年目の今泉春香さん（十王町）は現在、ディレクターを勤め、週に一回はパーソナリティとして声を響かせています。

入社当初はミキサーを担当。知らない事ばかりの中で先輩のパーソナリティたちから即戦力として期待され苦労したが、負けず嫌いな性格と吹奏楽部で鍛えた体力で

頑張り、仕事を覚えていったそうです。

この世界を目指したきっかけは高校時代に好きなアーティストのブログで紹介された裏方さんたち



取材中の今泉さん

を見た時に、音響の人がカッコよく、この仕事に強く惹かれました。その後、専門学校に進み、放送全般

を学びました。

ラジオの仕事はリスナーとの距離が近いことが楽しくもある反面怖いところもあると話します。何を伝えるかを明確にして、リスナーにはすぐ応えるようにしています。結果として身近な情報が届くようになり、最近のアンケートによると、『FMひたち』を知っている人が50%を超えたそうです。

子どもたちへのアドバイスは、「やりたいこと」「好きなこと」を見つけ、チャレンジすること、短期間でもやってみる、失敗も大事のことです。相談できる友達を持つことも重要なことです。

百年塾フェスタ 2017

今年のフェスタは夏に開催!



百年塾フェスタは毎年秋に開催していましたが、今年度は夏に開催します。七夕や夏まつりなど日立の夏を楽しんでください。

テーマは「体感! 日立の夏休み」

子どもたちにとって待ち遠しい夏休みを前に、子どもから大人まで、たくさんの市民がさまざまな「日立の夏」を楽しく体感できるようなフェスタにします。

楽しい日立の夏まつり

- ・七夕ひろば
- ・ゆかたを着よう！
- ・水遊びを楽しもう
- ・集まれ！遊びの達人
- ・バルーンアート
- ・空き缶風車
- ・子どもみこし
- ・おばけコーナー
- ・探検スタンプラリー
- ・日立のご当地キャラと記念撮影



外からみた日立

外国人へのアンケート結果から日立に対する感想を紹介します。

日立の“いいね” ～豊かな自然～

日立市の西側には数百mの山波が続き、樹木の緑に覆われ自然公園も散在しています。海岸線に面した東側は、太平洋の荒波による侵食で切り立った崖となり、随所に小さな浜や漁港があります。市内どこからでも海山が眺められる立地で、外国人からは身近にある風光明媚な環境が賞賛されています。私たちもこの美しい自然をいつまでも守る努力が必要です。

～独自の工夫で生まれる美味～

日本には和洋中の多種多様な食べ物があります。フィリピンの人からは母国で食べたラーメンよりはるかに美味しいとの感想がありました。日本人は工夫の名人で、ラーメンでも醤油・塩・豚骨など各種の味付けがあり、つけ麺などの形態の違うものもあって、本場中国でも味わえない多様性があり

ます。

日本食の代表である寿司も今は回転寿司が外国人に大人気です。米国人からは母国の家族にぜひ紹介したいと。またヘルシーで美味しい日本食に魅了されたニュージーランドの女性からは、日本食を料理してみたいとの意見もあり



ました。日本の食べ物は世界に誇れる文化なのです。

～元気な日本の高齢者～

アジア圏では若者が溢れていますが、日本は世界になだたる長寿国です。この地域からきた人からはまずお年寄りが多いことにビックリ。お年寄りが元気なことに2度ビックリ。さらにお年寄りを大事にする習慣には3度ビックリ。高齢者を大事にする習慣を母国に

百年塾フェスタ2017

7/9(日) 10:00~16:00

■日立シビックセンター
(新都市広場・マーブルホール)
パティオモール周辺

あなたも私もアーティスト

- ・元気に「ひたち舞まつり」
- ・街かど音楽会
- ・盛り上がりステージ・ショー



※内容は当日変更になることがあります。

紹介したいとの言葉もありました。

不思議な国「日本」

～宗教の違いが日常生活にも～

外国人には日本の文化・風俗・習慣には驚きがあるようです。東南アジアでは小乗仏教を中心なのでお坊さんは結婚しません。日本は宗派の違いで妻帯しているのが当たり前ですが、この地域からきた人からみるとお坊さんに奥さんいるのはとても不思議に映るようです。葬式に参加したら参列者が楽しそうにしていたとの感想もありました。人が亡くなって悲しいときになぜ楽しそうなのか。百歳を超えた高齢者が亡くなったときにはお赤飯で祝う風習のある日本。やはり不思議に思うのでしょうか。

～生活の仕方や習慣を伝えよう～

横断歩道で押しボタンの意味が分からず長時間信号が変わることを待っていた人もおりました。文化の違いには戸惑うばかりでしょう。外国人には日本の文化・風俗・習慣をもっと親切に教えてあげる必要があります。

平成29年度の百年塾がスタート

百年塾総会が4月21日にシビックセンターで開催され、基本方針や新規事業などを審議しました。

今年度から日立市教育委員会教育長を本部長とする新体制となり、百年塾の全体テーマを『探そう 創ろう 日立の“いいね”』として事業を進めます。

主な事業・プロジェクトは下記のとおりです。

- 日立の“いいね”発見プロジェクト
- 子育て支援プロジェクト
- 百年塾フェスタ2017の開催
- 広報紙「百年塾ひろば」の発行
- 各コミュニティ推進会との情報交換
- 各コミュニティ推進会との連携講座
- グループ情報システムの向上
- ひたちの“いいね”写真展の開催
- ひたち市民カレッジの開講
- 市民教授による生き生き講座
- 日立のまち案内人によるツアー

よろしく！ H29年度の推進委員です

(◎:部会長 ○:副部会長)

【本部長】中山俊恵

【副本部長】鈴木透 今橋徹也

根本弘道 西内博 澤俊子

今泉良

【会計監事】岡部和彦 柴田彪

【情報部会】◎湯浅和博 ○木下隆

○平井幹男 ○対馬幸悦

愛場康博 荒岡学 尾沼信義

門野正憲 黒澤秀子 佐々木早苗

藤森結花 横田純一 渡邊弘幸

【ネットワーク部会】◎沢村道男

○和田克夫 ○船渡川俊

有馬克也 小田切亘 小栗貞夫

鴨志田睦美 栗原由紀子

桑名勇児 斎藤久夫 佐藤信次

佐藤禮子 西山光江 畑谷和代

初鳥小百合 堀三千男

【人財部会】◎西原功 ○安藤壽

○笛川孝雄 ○菊池庸子

- 推進幼稚園/小・中学校支援事業
- 子どもの国際理解を図る事業
- 地域における子どもの活動支援
- 「観光」プロジェクト事業
- 「地産地消」プロジェクト事業
- 「エコ」プロジェクト事業
- 働く人、若い世代への生涯学習支援
- 多世代交流によるまちおこし

私たちちは百年塾運動を応援します

2017.4.24～5.22 (敬称略)

【団体】藤和建設(株)

- | | |
|------|--------------|
| 【個人】 | 坪一樹 平井強 朝日正子 |
| 塚本裕宥 | 沢村道男 佐藤信次 |
| 阿部和宏 | 菊池庸子 内山信弘 |
| 神永敏光 | 斎藤直子 田畠幸三 |
| 鈴木米征 | 園原愛子 櫻村淳 |
| 永山幸子 | 木村邦男 石塚猛 |
| 疋田節子 | 塙田正子 塙田祐子 |
| 龍田郁子 | 菊池知子 小池喜美子 |
| 田山恵子 | 石川正之 船渡川俊 |
| 小松徳年 | 久保春江 千葉淳 |
| 檜山章一 | 大越典一 鈴木三枝子 |
| 対馬幸悦 | 渡邊弘幸 小佐野勝春 |

尾沼信義 廣木英子 田島マスミ
小室圭史 物井康子 石禎江
嶋野末吉 行田綏子 柳井呈留摩

新市民教授登録

2017.3月～5月に登録の方 (敬称略)

- 田島伸一/金沢町
(国際理解教育)
- 寺田茂/川尻町
(国際理解教育)
- 飛田達雄/東多賀町(歌唱)
- 佐藤昌珠/大みか町
(粘土デザイン)
- 小澤満里子/水木町
(フラダンス)
- 木村統/かみあい町(陶芸)
- 前田潤子/大沼町
(クラフト全般、バドミントン)
- 塚本裕宥/金沢町(楽しい老後の迎え方、楽しい老後の過ごし方)
- 郡司貴世美/十王町(ボディバランス調整、ZUMBA、健康体操)
- 緑川宮文/北茨城市(国際理解)
- 皆川茜/滑川町(ジャズダンス)

廣瀬俊一 緑川宮文 山田教
豊浦幼稚園 櫛形幼稚園
助川小学校 大久保小学校
大沼小学校 豊浦小学校
山部小学校 助川中学校
河原子中学校
【産業部会】◎柴田百恵
○高口定雄 ○水出浩司
會田耕三 石塚猛 今泉良
小蘭秀一 大貫健 小澤聰子
梶山明子 柏木仁男 川上光彦
川崎洋子 小泉光彦 小林れい子
齋藤隆子 坂入瑞子 佐藤純子
佐藤恵理子 佐藤福次郎
澤入敏雅 立花郁雄 栄澤森二
直井雄一郎 沼田充弘 平井強
三澤泰美 物井康子 森秀男
矢部悦子 山崎猛夫 山元隆
吉原信明 渡部正敏

■百年塾サロン(窓口)では 以下の業務を行っています

- 推進委員の受付
- 市民教授の登録、紹介
- 講座・講演の受付
- 生涯学習に関する相談

■ひたち生き生き百年塾推進本部 事務局

日立市教育委員会 生涯学習課 ☎0294(23)9150 FAX 22-0465

百年塾サロン ☎0294(23)9165 FAX 24-5200

〒317-0064 日立市神峰町1-6-11 日立市教育プラザ

ホームページ <http://www.net1jway.ne.jp/iki100j/>

E-mail iki100j@net1jway.ne.jp

